



# トルクレンチ

## 取扱説明書

5107-3CT 5108-3CT 5110-3CT  
5111-3CT 5120-3CT 5121-3CT  
5122-3CT 5123-3CT  
5143-3CT 5145-3CT

この度は、当社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
ご使用前に注意事項(P4)を必ずお読みください。



各部の名称

トルク設定

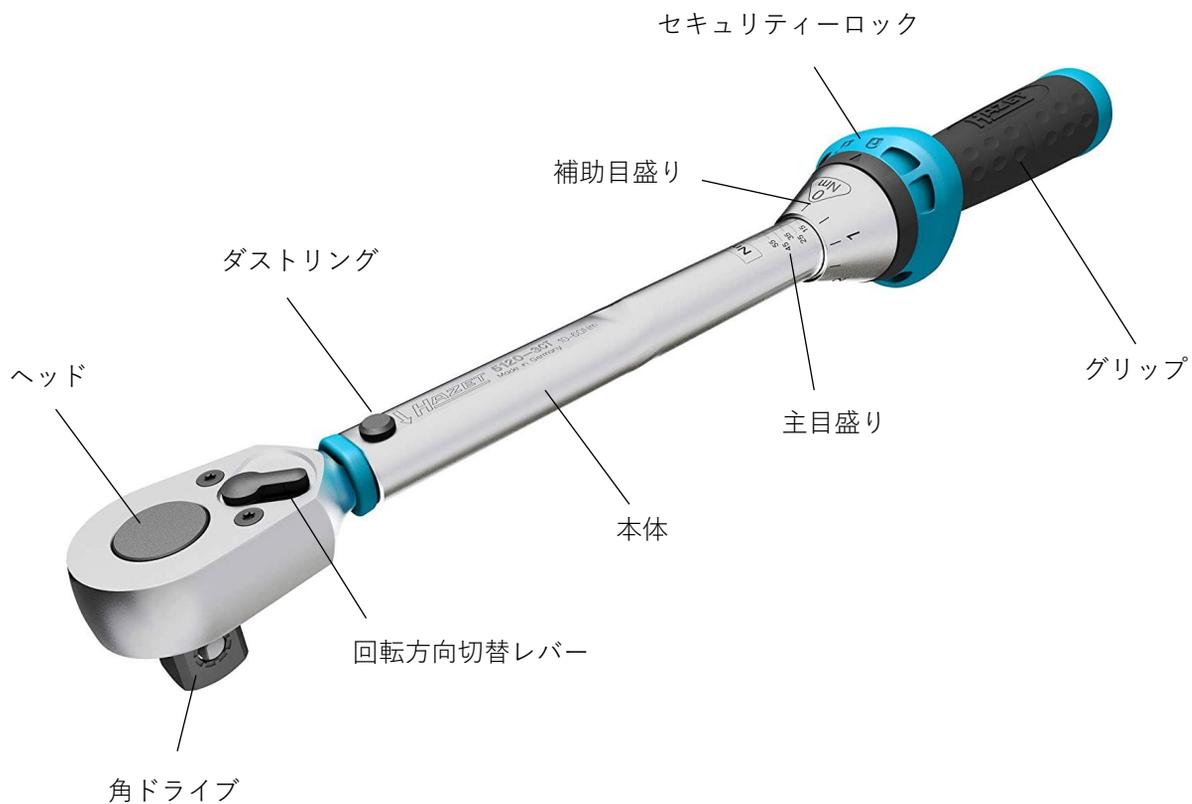
注意事項



株式会社 シー・エス・シー  
COMMUNICATION SCIENCE CORPORATION

# 各部の名称

## 各部の名称



# トルク設定

## 手順①

セキュリティーロックを解除します



## 手順②

グリップを回して任意のトルク目盛りに合わせます。

## TIPS

グリップを回して締め付けたいトルク目盛りに合わせます。右に回すとトルク値は大きくなり、左に回すとトルク値は小さくなります。補助目盛りの1目盛りはサイズにより異なります。トルク値は主目盛りプラス副目盛りの合計になります。



## 手順③

セキュリティーロックを設定してグリップを固定します。



# トルク設定

## 手順④

ドライブ角にサイズの合ったソケットを差し込みます。

## 手順⑤

回転方向切替レバーを任意の方向に切り替えます

## 手順⑥

設定値まで締め付けます



## TIPS

切替レバーが左側に向いている場合は、左回転  
右側に向いている場合は、右回転となります。

本体に刻印されている⇒が正回転方向を表しています。  
(逆向きに回転させると測定値が異なり精度が保持できなくなります。)

## TIPS

HAZETのトルクレンチは設定トルクに達したことを以下の動作により感知することが出来ます。

- ① クリック時の振動 (クローズギャップリリース)
- ② 聴覚 (「カチッ」というクリック音)

設定トルクが高ければ高いほどその動作は大きく明確になります。



振動や「カチッ」というクリック音で締め付け完了を確認できますが、それ以上にレンチを回すと締め付けすぎの状態となります。

# 注意事項

## ⚠️ ご注意事項

- ☑ トルクレンチを逆方向に回して緩める作業に使わないでください。測定精度が悪化する原因となります。
- ☑ 締め付けトルクは締め付ける箇所により異なりますので、必ず規定のトルク値で締め付けてください。
- ☑ 設定トルク値の範囲外で使用しないでください。オーバートルクは精度と耐久性の劣化につながります。
- ☑ 通電中の作業はしないでください。本製品に絶縁の効果はございません。
- ☑ 高温・多湿環境での使用はお控えください。
- ☑ 高所での作業の場合には、落下防止のための対策をしてご使用ください。
- ☑ 改造はしないでください。



## お客様ご相談窓口



商品の  
お問い合わせは

**03-5215-0117**

受付時間：9:00 - 17:00  
(土日祝、年末年始等を除く)



修理・校正の  
ご依頼は

**03-5215-0117**

受付時間：9:00 - 17:00  
(土日祝、年末年始等を除く)

